



「能登半島地震救済支援とイスラエル・パレスチナ即時停戦を訴える」
(1月24日 文京区本郷3丁目交差点定例宣伝)



東京都本部
「不屈」No.596付録
東京版No.497

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-7-8
労音お茶の水ビル1F
電話 03(6240)0283
FAX 03(6240)0284
振替 00100-5-99628
E-Mail tokyo-chian@
bz04.plala.or.jp

いのちとくらし最優先の政治を求め 戦争する国への暴走をとめよう

事務局長 中嶋 育雄

今年は、1月1日の能登半島地震で始まり、被災から1カ月、厳寒の中、まだ多くの方が避難生活を余儀なくされています。政府には、ミサイルでなく被災者救援を最優先することを要求するとともに、私たちもできるだけの支援を行いたいと思います。

年を越した自民党の資金。パーティ裏金疑惑、この裏金の使い道が問題です。その自民党に7割以上の国民が「ノー」の審判を下しています。

自民党は防衛産業はじめ、大企業から多額の献金を受け、さらに資金集め。パーティで二重三重に企業団体献金を集め、大企業優先の政治、戦争国家づくりへと政策を進め、国の進路を歪めています。さらに政党助成金まで受けとっています。

金権腐敗政治は企業団体献金を禁止することでこそ、解決できます。

自民党政権は、国民生活を犠牲に、日本を戦場にする戦争できる国へ、5年間で43兆円という大軍拡を進め

ています。この自民党腐敗政治をたおし、憲法の原点にもとづく民主政治実現こそ、国民を守り国土を守る日本の進むべき道です。

今年は東京都知事選挙が7月、衆議院選挙もあります。市民連合と野党5党の政策も確認されています。

この間の選挙戦では、青梅市長選、立川市長選で、市民と野党の統一候補が勝利しています。国民に寄り添い、市民と野党の共闘を強め、選挙に勝利し、国民本位の民主政治への展望をきり開きましょう。

来年は治安維持法施行100周年を迎えます。この法律は太平洋戦争敗戦で廃止されました。しかし、ドイツやイタリアと違って、日本は侵略戦争を反省せず、治安維持法犠牲者に、謝罪も賠償もしていません。

戦後の戦犯政治に終止符を打つ重要な情勢を迎えています。国賠同盟として、歴史の真実を知らせ、市民と野党の共同に参加し、この選挙勝利に全力をあげましょう。

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
- 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
- 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

2025年治安維持法100年

「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」同盟運動を強め、同盟建設の前進を

第6回理事会 1月24日

1月24日定例街宣。能登大地震被災者支援募金に取り組み、「寒い中ご苦勞さん」と募金してくれました。自民党の裏金・金権疑惑が広がるなか、企業・団体献金で国の政策が歪められています。この自民党に7割以上の国民が「ノー」の審判です。国賠同盟の真の歴史を訴え、7月都知事選挙、衆議院選挙での勝利めざし全力をあげましょう。

支部活動

25年)めざし支部計画を。

中央支部結成総会を3月24日(日)

14〜16時に中央区男女平等センターで開催予定(吉田万三会長の記念講演)。23区で未確立5地区(千代田区・品川区・渋谷区・墨田区・文京区)あり、支部建設を推進する。現在ある支部の体制、活動強化を「支部活動の手引き」に基づき強化する。

会員拡大

1月は、足立2人(吉田会長1人)、練馬2人(立憲議員)、太田3人(吉田会長)の合計7人増でした。治安維持法施行100周年(20

女性部活動

久々に「春を呼ぶつどい」を開きます。今回も、先達に学び「政治の春を呼びましょう」と、小松伸哉さ

23年度都本部財政の前進へ全支部で100%を目指してください。

会員のみなさん、会費納入にご協力ください。
1月末で会費納入68%、募金109%。3月の年度末までに、会費納入100%をめざし、取り組みを強めましょう。

ん(小松ときさんの「子息」のお話です。3月31日(日)14〜16時、板橋グリーンホール 資料代500円

「伊藤千代子」第3次上映運動

板橋支部、八王子支部で上映会準備、世田谷支部は2月23日上映会。空白の6区、三多摩7地区で上映会を開催する。全都の空白を埋める

都本部の活動日程

1月11日 中央本部女性部の交流集会報告編集委員会
1月12日 多喜二祭実行委員会
1月15日 東京土建新年会
1月17日 都本部三役会
1月18日 国際女性デー実行委員会
1月20日 東京母親大会実行委員会
1月24日 理事会、能登半島地震支援募金訴え

1月26日 国会開会日行動

1月26日 国民救援会新年会

1月27日 東京革新懇総会・新年会

三役会議

2月6日(火)午後1時30分

会場 全労連会館3階

理事会

2月21日(水)午後1時30分

会場 文京区シビックセンター

5階会議室 C

河山 幾

ジェンダーというすぐだが、男女格差が浮かぶが、はたと思いついた。卑近な例だが、私は兄1人、弟2人の4人で育った。長男は家業を継ぐことを決められて続いた。母の信仰も絡み、相続破りは罰が当たると脅された。私は女だからと家事に本を読んでいるとどやされた。とき割り、火起こし、窯で飯炊き・煮炊き。包丁はいつから持たされ手にも、一方で母の茶飲み相熱心にも、家庭の中では女が信仰を教えられた。朝晩の読経とお勤め、月に1度の法座に参加し修行▼女には学問はいらない。大学に行かせる金はない。と切り捨てられた▼弟たちはボイスカウトに入れたもたらたり、かなり自由に育っていた。大学もアルバイトもしながらだが、卒業し、2人で起業し、家庭も持ち、立派に子育てもした▼歳の順で当然のように思っていたのだが、老年期になった母がしみじみと言ったことに驚かされた。「兄は進学するのに、十分な成績を収めていた。電気関係に関心を持っていたのに、家業を継がせてかわいそうだった。電気屋で働かせたら楽しかったろうな」と▼生まれた順番や性差などで縛ることなく一人ひとりを大切に伸ばすことが改めて叫ばれている。ジェンダー平等はあらゆる差別をなくし、正当に評価され幸せを追求できる基本の考えなのだ、と改めて「深い」と思う。(秀)

知事選で変えよう都政

キックオフ集会 都民と野党 共闘



写真は1月26日地付け「しんぶん赤旗」より

都知事選でキックオフ集会
 自民党政治を変える波を東京から都知事選挙の告示6月20日まで5カ月足らずとなりました。都知事選を「市民と野党の共同でたたかおう」と1月24日「どうする東京、変えよう!」2024キックオフ都民集会」が中野ゼロホールで開かれました。都内の労組や各分野の民主団体、地域共闘を進める団体で作る実行委員会が主催しました。

「都知事選を野党の共闘で」と訴える「呼びかけ人会議」の五十嵐淳さん、かつて都知事選を候補者として健闘した宇都宮健児弁護士が連帯挨拶。各分野で運動に取り組む人たちがリレートークをしました。政党からは、日本共産党・小池書記局長、立憲民主党・塩村文夏参議院議員、社民党・伊地智恭子都連幹事長、新社会党・富田光一郎本部委員長、緑の党・漢人明子都本部共同代表、東京・生活者ネットの山内玲子代表委員が決意表明しました。

吉田万三会長も参加し、都本部は「市民と野党の共同」で都知事選挙利をめざし、全力をあげることを決めています。

「市民と野党の共同」で都知事選挙利をめざし、全力をあげることを決めています。

東京から日本を変えよう!

自民党政治を打ち破り、

国民本位のまともな国政を!

東京革新懇第32回総会

1月27日にラパスホール(東京労働会館)で東京革新懇の第32回総会と新年会が開催されました。

「日本国土を戦場にさせない」沖縄からの『台湾』有事」と題し参議院議員沖繩の風波洋一さんが「自民党政治を打ち破り、国民本位のまともな国政を!」と記念講演をしました。「東京から日本を変えよう」の東京革新懇第32回総会と新年会が開催されました。



国民救援会新春旗開き

1月26日夜、平和と労働会館の2階で、国民救援会の新春旗開きが開

能登半島地震の被災者救援募金を都本部までお寄せください

かれました。
 都同盟から中嶋事務局長が参加し、連帯の挨拶をしました。

東京土建新年会開く

1月15日夜、4年ぶりに東京土建新年会が西新宿ヒルトンホテルで盛大にひらかれました。

吉田会長、中嶋事務局長が参加し、国賠署名を強めてもらえるよう各参加者に働きかけてきました。



第三次上映運動はじまる

「わが青春とき」とも

伊藤十代子の生涯

世田谷支部

世田谷支部は、これまで第1次、2次と上映会を実施してきました。

昨年5月の第2次上映会後、秋に



実行委員 地域で上映会をします。
会を開き、実行委員会には、治安維持法国賠第三次上 同盟、日本国民救援会、日本婦人団体連合会、婦人民主クラブ、新婦人、全日本年金者組合、全五本民主医療機関連合会、東京山宣会が参加しています。世田谷区が後援しています。

2月23日、これまで上映していない

まだ、鑑賞できていない方、「もう一度あの感動を」と思われる方、仲間を誘って来場ください。

特別寄稿 (賀状にかえて)

能登はやさしや土までも

能登半島地震に支援をお願いします

新しい年が明けました。元旦に賀状を用意しようとしたところ、私が生まれ育った能登町(現能登町)は震度6強の地震に襲われ、東京の私のマンション(最上階14階)も大きく揺れました。TVの緊急地震速報とアナウンスの絶叫、そして能登半島から急速に赤色に染まる日本地図は恐怖でした。

千年に一度の大規模な断層隆起と津波が発生。高台に避難して、能登町や珠洲市に住む従兄弟やその親戚はじめ友人・知人は無事でした。いまは、家屋の損傷や津波被害で、避難所や安全確認された自宅や親戚宅に身を寄せ、助け合って被災者支援・復旧に力を尽くしています。志賀原発に甚大な事故が発生していないのは奇跡というしかありません。いまだに水道が復旧ならず、避難所生活の改善も遅れ、一般ボ

ランティアが制限されています。そして、いまでも震度5前後もふくめ地震が頻発しています。

今年は、能登町や高校時代を送った七尾市を孫たちに声をかけて訪れたいと思っていました。叶いそうにはありません。能登に暮らす人たちが安全・安心の生活をいつ取り戻せるのか。過疎化と高齢化が著しい能登半島、東日本大震災以上に時間がかかるものと思います。

私は、日本共産党はもちろん、関係する健康友の会や民医連、治安維持法国賠同盟が呼びかけるそれぞれの被災者救援募金で街頭へ出ています。一日も早い復旧・復興をのぞみ「能登はやさしや土までも」と言われる人情と風情を孫たちと共有できるまで支援を続けていきたいと思っています。これから本格的な寒さを迎える能登に心寄せて、みなさんにも、それぞれの場で支援の継続を心からお願する次第です。

2024年1月

足立支部 濱谷 正支



日時 2月23日(祝・金)
会場 三茶しやれなあと
5階ホール・オリオン
(三軒茶屋駅徒歩5分)
第1回上映 10時(開場)
9時30分
第2回上映 14時(開場)
13時30分
料金 大人999円
(大学生まで無料)
主催 映画「わが青春とき」とも」上映実行委員会
連絡先 080・1093・4729(上田)

川柳

植竹団扇 選

防衛費国土守らず基地守る

新宿区 阿部俊雄

隠してもこぼれはみ出す裏の金

荒川区 風間秀子

裏金作りついに認めた岸田派も

中野区 中嶋育雄

大親分子分にお縄の裏社会

八王子市 清水邦治

まな板の鯉が包丁になりたがる

調布市 稲邑明也

能登地震政府の対応おそすぎる

足立区 高橋陽子

民衆の目覚めが怖い権力者

豊島区 藤本増美

被災地へ被災地からのボランティア

団 扇



【読者のみなさんの投稿歓迎】